

# 龍ヶ崎市立川原代小学校（学校長 矢野 努志雄）

実施日	平成19年12月17日（月）	時間	午前10時～午後1時
実施場所	体育館，教室	対象/人数	全学年 191名
担当教諭	佐藤 嘉恵	ファシリテーター	山形 正子
講師	アンバー・チャン（オーストラリア・県国際交流員） 全 侑子（韓国） タベッシュクー・ベヘルズ（イラン） ジェリー・メドクラフト（イギリス）		

## 活動内容

歓迎の言葉、自己紹介  
国の紹介・言葉（あいさつなど）、生活（学校・食事など）、習慣、遊び  
お礼の言葉、記念撮影

## 児童の感想

・韓国は日本のとなりの国だけど、似ている所と違う所がありました。衣装や習慣の違いが興味深かったです。韓国の遊びもすごくおもしろかったです。  
・オーストラリアのお札がプラスチックだったのでびっくりしました。オーストラリアに行ってコアラやカンガルーを見てみたいです。  
・イランの人は豚肉を食べないそうです。外国にはいろいろなしきたりがあるんだなあと思いました。  
・イギリスは4つの国でできていることや日本人があまり食べないものをよく食べていることを初めて知りました。今度食べてみたいです。

## 先生の感想

・4人の講師の先生が来てくれたので、内容が充実していました。外国の方と接する機会が少ないので、国際理解を深める上でいい機会だったと思います。ぜひ続けていきたいです。  
・講師の先生方がパネルや実物を使ってとても分かりやすく説明してくださっていたので、子どもたちがそれぞれの国の理解を深め、興味を持って話を聞くことができたと思います。  
・児童が日本語と英語の2カ国語で集会を進行し、インターナショナルな雰囲気になりよかったです。

## 取材に来ていた常陽新聞社より

・児童たちは講師の説明に熱心に耳を傾け、時に

は遊びやクイズなどを交えて海外の異文化に触れていました。

・児童たちがはじめの言葉や歓迎の言葉などを日本語と英語の両方で進行するなど集会への並々ならぬ意欲が感じられました。

## 成果と課題

・この集会を通して、児童の多くは異なる文化を理解し、親しみをもち、その良さを認めることができたと思います。世界の一員としての日本を感じることもできたと思います。自分の視野を広げ、物事を考える姿勢を身につけるいい機会となりました。  
・時間の関係上、児童が4カ国中2カ国の話しか聞けなかったのが残念でした。ただ、学校の近くに韓国出身の講師の方がいたので、これを機に交流するきっかけができ、3学期に再び韓国の文化に親しむことができました。

